

ヘルスプロモーション 活動に参加する 研修医を求めます



東京保健生協 health promoting & 家庭医療
シニア修練プログラム プログラム責任者
大泉生協病院院長 齋藤文洋

高齢化社会と増え続ける国民医療費問題等、日本の医療の状況は危機的状況を迎えています。そんな行き詰ったような医療を変えるチャンスがここに有るとしたら、あなたは参加しますか？大きな祝福の元に生を受け、成長し学び、人と関わり、家族や友人見守られて尊厳を持って最後を迎える。そんな人の生涯をサポートし、良き友人として、仲間としてその人を支えるという医療。病気に向かい合い、地域を考え、健康のために環境を、そしてシステムを変える医療。

WHO(世界保健機関)はその様な医療への関わり方を Ottawa charter for health promotion として世界に示しました。さらに、そこに積極的に参加する医療機関に対して Health promoting Hospitals and Health services(健康増進活動拠点病院:HPH)と言う認定を行い、グローバルネットワークを形成しています。私達の病院は日本にはまだ5つしかない認定を受けた病院の一つです。同じように認定を受けている東京健生病院と共に HPH 活動を行い、世界の最先端で世界で最も地味な、しかしこれからの日本の医療の変革に繋がる仕事をしている医療機関です。

そのためには、大変に広範囲の知識と経験が必要です。医療だけではなく医療の周辺領域の知識も必要です。そして自ら動かなければなりません。私達はそんな医療を含む health promotion 活動に参加できる人材を探しています。

【プログラムの概要】

地域に密着し、「家族」「居住」「Health promoting」をテーマとして研修を行います。

最終目標は地域と共に生きる医師になる事で、そのために家庭医あるいは家庭医的病院総合医としての力を持った人材を育てます。更に当院はWHOのHealth Promoting Hospital Networkに参加しており、世界的視野を養うため、年一回のHPH international conferenceに家庭医療的観点からみた地域健康増進について、テーマを選択し演題発表する事を原則とします。

地域・社会を知るための研修として、生協組合員と共に地域健康増進(地域のhealth promotion活動:生協班会への参加、生協組合員による学習会への参加などを含む)を行います。

また診療所研修と共に、訪問看護ステーションで看護師指導による在宅訪問も行います。

更に、小児科領域では虐待など小児の置かれている過酷な状況を学ぶため保健相談所、児童相談所一時保護所、児童保護施設での健診を行います。

更に、認知症学会関連研修施設である事を利用し、高齢者医療として認知症学について学ぶ。また関連して地域の精神保健衛生について精神科医と共に学びます。(近隣精神科病院認知症病棟見学、保健相談所も利用)

【ローテーション】

1年目

大泉生協病院

4-6月: 救急医学(3ヶ月) RRT (rapid response team)研修を含む

7-9月: 病院総合医(基礎)3ヶ月 他職種による病棟カンファレンスへの参加(義務)

10-3月: 総合小児科研修 6ヶ月

2年目

大泉生協病院

4月 WHO HPH 国際カンファレンスに参加(国外研修)

5-6月: 診療所研修(家庭医療学基礎)

東京健生病院

7-9月: 療養型病床研修

10-12月: 回復期リハビリテーション病棟研修

根津診療所

1-3月: 家庭医療学実践 訪問看護ステーション実習を含む

3年目

根津診療所

週 1-2回の往診実習を一年間継続的に行う。

大泉生協病院

4-9月: 病院総合医研修(実践)

10-3月: 外来総合小児科、小児保健研修、PALS研修

小児から内科まで、「家族」をベースとした総合外来医療を行う(いわゆる外来研修を含む)

予防接種、保健相談所乳幼児健診、児童相談所一時保護施設健診、児童保護施設健診

4月 WHO HPH 国際カンファレンスに参加(国外研修)



【プログラムの特徴】

●大都会東京の中心でのプライマリケアが実践できます

診療所での往診研修、外来診療
訪問看護ステーションと一緒に在宅訪問

●地域での健康増進活動への参加ができます

生協地域班会・学習会への参加

●急性期医療だけでなく、慢性期の病棟医療研修ができます

医療療養病床・回復期リハビリでの入院研修

●小児科では病気だけでなく保健指導や保健所での研修も行います

保険相談所、児童相談所での健診を行います

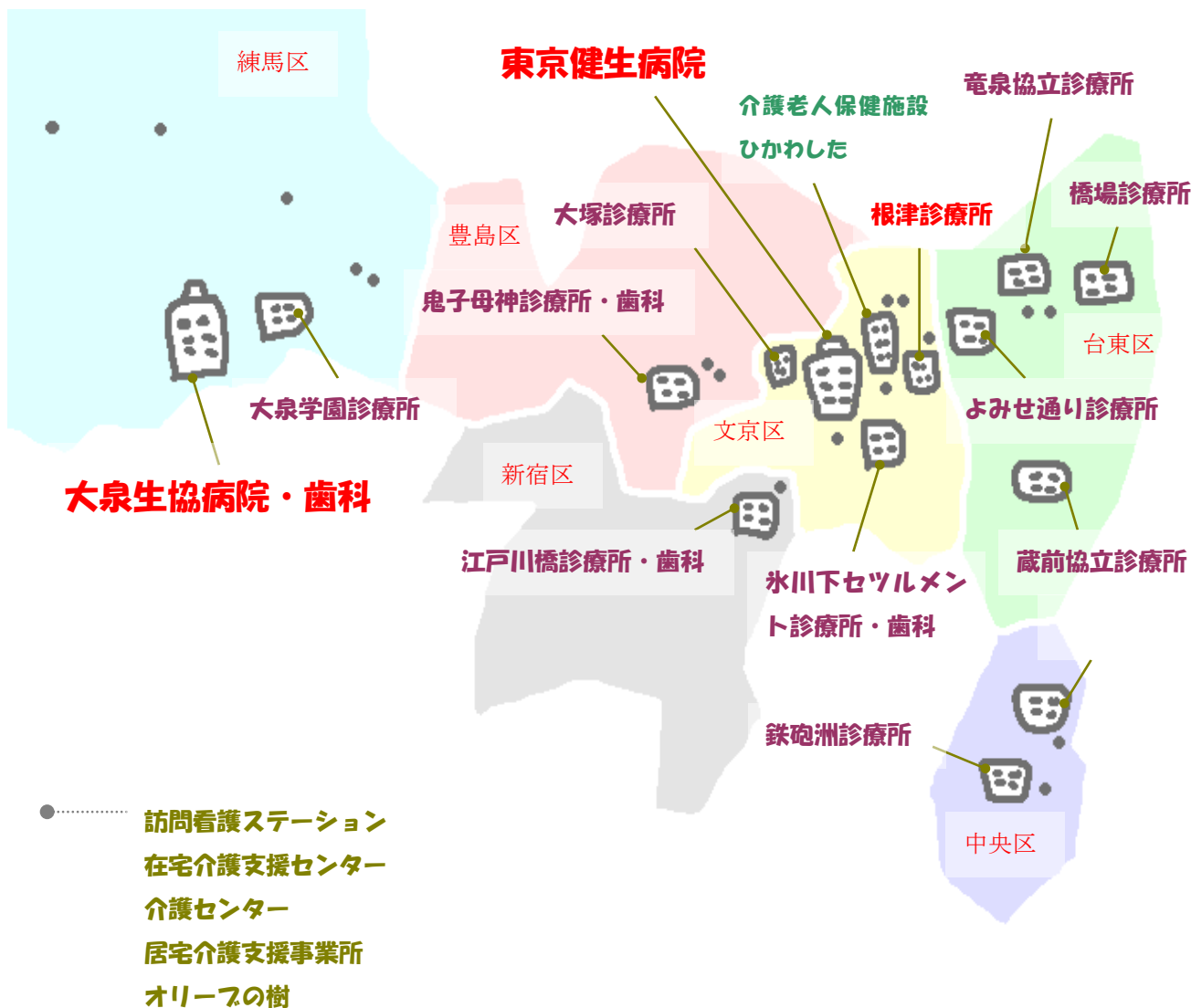


根津診療所在宅往診



大泉生協病院 94床 2次救急指定
内科・小児科・外科・精神科・歯科

【研修場所】



【問い合わせ先】

住 所 東京都練馬区東大泉 6-3-3
大泉生協病院

担当者 大金 貴正

電話 03-5387-3111 FAX 03-5387-5511

e-mail ohgane@thoken.or.jp

病院見学、実習のお申込みはお気軽にご連絡ください